

地域医療構想調整会議における検討状況（令和4年9月末時点）

- 一般病床及び療養病床を有する医療機関は、地域医療構想を推進するための具体的対応方針を策定し、所在地の医療圏（新川、富山、高岡、砺波）の地域医療構想調整会議において協議を行い、合意を得て、その対応方針に沿った必要な取組みを進めることとされています。  
また、県は年2回（毎年9月末及び3月末時点）、協議の状況を公表することとされています。
- 具体的対応方針は一旦、合意した後も、地域の医療の実情を踏まえながら随時見直しを行い、更新していくものです。このため、例えば、「合意・検証済」となった医療機関が、改めて対応方針の見直しを行う場合は「協議・検証中」に区分されます。
- 富山県の令和4年9月末時点の地域医療構想調整会議における検討状況は以下のとおりです。  
・令和2年1月17日付け厚生労働省通知「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について」の再検証対象医療機関（5機関）は、8月から9月に各医療圏で開催した地域医療構想調整会議において、これまで病院が果たしてきた機能や役割、病床転換等の取組みが評価され、引き続き地域医療を担っていくことについて了承されたことから「合意・検証済」としています。  
・そのほかの医療機関は、令和4年3月24日付け厚生労働省通知「地域医療構想の進め方について」を踏まえ、改めて対応方針を策定し、今後の地域医療構想調整会議での合意に向け協議を進めることについて了承されたことから、「協議・検証中」としています。  
・本県においては令和2年度に対象となる全ての医療機関が対応方針を策定しており、「協議・検証未開始」の機関はありません。

1. 全体（2及び3の合計）

	総計	対応方針の策定・検証状況					
		合意・検証済		協議・検証中		協議・検証未開始	
病床数ベース	11,776 床	899 床	7.6 %	10,877 床	92.4 %	0 床	0.0 %
医療機関数ベース	120 機関	5 機関	4.2 %	115 機関	95.8 %	0 機関	0.0 %

2. 公立・公的医療機関等（平成29年度病床機能報告未報告等医療機関を含む。）

	総計	対応方針の策定・検証状況					
		合意・検証済		協議・検証中		協議・検証未開始	
病床数ベース	6,527 床	899 床	13.8 %	5,628 床	86.2 %	0 床	0.0 %
医療機関数ベース	24 機関	5 機関	20.8 %	19 機関	79.2 %	0 機関	0.0 %

3. 2以外の医療機関（平成29年度病床機能報告未報告等医療機関を含む。）

	総計	対応方針の策定・検証状況					
		合意・検証済		協議・検証中		協議・検証未開始	
病床数ベース	5,249 床	0 床	0.0 %	5,249 床	100.0 %	0 床	0.0 %
医療機関数ベース	96 機関	0 機関	0.0 %	96 機関	100.0 %	0 機関	0.0 %

注1 「合意」とは、地域医療構想調整会議において、対応方針の協議が調うことを指す。

注2 「公立・公的医療機関等」は、以下のとおり。

- ・都道府県、市町村、地方独立行政法人、地方公共団体の組合、国民健康保険団体連合会、日本赤十字社、社会福祉法人恩賜財団済生会、厚生農業協同組合連合会、社会福祉法人北海道社会事業協会、共済組合及びその連合会、日本私立学校振興・共済事業団、健康保険組合及びその連合会、国民健康保険組合及びその連合会、独立行政法人地域医療機能推進機構、独立行政法人国立病院機構、独立行政法人労働者健康安全機構が設置する病院及び有床診療所
- ・特定機能病院および地域医療支援病院（医療法人を含むすべての開設者が対象）

注3 報告対象には有床診療所を含む。

注4 対応方針の策定・検証状況の分類は以下のとおり。

- ・合意・検証済  
対応方針を地域医療構想調整会議で協議して合意が得られているが、まだ措置を行っていない場合  
対応方針を地域医療構想調整会議で協議して合意が得られた結果に基づき措置を実施済の場合  
現状のままである対応方針を地域医療構想調整会議で協議して合意が得られている場合
- ・協議・検証中  
対応方針を地域医療構想調整会議で一回以上協議・検証しているが合意が得られていない場合  
一度、合意した対応方針を変更するため改めて地域医療構想調整会議で協議・検証しているが合意が得られていない場合
- ・協議未開始  
対応方針を一度も地域医療構想調整会議に協議したことがない場合